

## 2020年3月期 決算概況について

名 称 農林中央金庫

(URL <https://www.nochubank.or.jp/>)

代 表 者 (役職名) 代表理事理事長 奥 和 登

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理部長 千葉 裕 史

(百万円未満切捨て)

## 1 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,544,544	△10.8	122,915	△1.3	92,027	△11.1
2019年3月期	1,732,146	19.5	124,540	△27.2	103,575	△29.8

(注) 包括利益 2020年3月期 △111,106百万円 (-) 2019年3月期 238,538百万円 (-)

	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	%	%	%
2020年3月期	1.3	0.1	8.0
2019年3月期	1.5	0.1	7.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 4,320百万円 2019年3月期 3,669百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)
	百万円	百万円	%
2020年3月期	105,482,009	7,261,673	6.9
2019年3月期	105,953,925	7,473,287	7.0

(参考) 自己資本 2020年3月期 7,250,536百万円 2019年3月期 7,462,944百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	事業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△469,829	732,031	△100,508	18,491,970
2019年3月期	△8,328,529	△1,508,873	293,259	18,330,229

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、9 ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

2 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,519,122	△11.1	116,532	△0.8	89,465	△11.1
2019年3月期	1,709,117	19.9	117,440	△26.1	100,647	△22.6

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)
	百万円	百万円	%
2020年3月期	103,403,535	7,174,874	6.9
2019年3月期	104,176,806	7,381,875	7.1

(参考) 自己資本 2020年3月期 7,174,874百万円 2019年3月期 7,381,875百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※決算概況は監査の対象外です

## 定性的情報

### 1 経営成績に関する定性的情報

当年度の世界経済は、貿易摩擦の激化により先行きの不透明感が高まる局面もありながらも、年度後半に向けての米中対立の沈静化や、良好な雇用環境を背景とした米国・欧州の堅調な経済に牽引され、全体としては低位ながらも底堅い成長が持続しました。米国経済は、製造業セクターは弱含みつつも、雇用・消費を中心とした内需の伸長を背景に総じて安定的な景気推移となり、欧州経済も懸念された景気の底割れを内需主導で回避しました。また、中国経済は、貿易摩擦の影響を受け緩やかな景気減速が見られました。こうしたなか、日本経済は、中国など海外経済の減速と消費増税により低位での景気推移を継続しました。金融市場は、地政学リスクの高まりを受けて米国が複数回の予防的利下げに踏み切り、株式市場も活況を呈しました。

かかるなか、年度末に新型コロナウイルスが世界的に蔓延し、あらゆる方面に甚大な影響を及ぼし始めました。金融市場は総じてリスクオフの流れとなるなか、主要先進国が協調して大型の経済・金融対策を打ち出すものの、実体経済の動きが極端に停滞しているなかで、世界経済の先行きはこれまでにない不透明感を抱える状況にあります。

このような環境において、連結経常利益は前年度比 16 億円減益の 1,229 億円、親会社株主に帰属する当年度純利益は前年度比 115 億円減益の 920 億円となりました。

当金庫単体においては、資金収支を安定的に積み上げるべく財務運営を行った結果、資金利益は前年度比 269 億円増加の 1,362 億円となりました。

与信関係費用は、貸出金増加等に伴う引当金の繰入を主因に、24 億円の費用計上となりました。

有価証券関連損益は、前年度比 16 億円増加の 679 億円の有価証券売却益等（純額）を計上し、有価証券の価格下落等による償却・引当金は前年度比 8 億円増加し、19 億円の費用計上となりました。

以上の結果、経常利益は前年度比 9 億円減益の 1,165 億円、当年度純利益は前年度比 111 億円減益の 894 億円となりました。また、業務純益は 648 億円となりました。

### 2 財政状態に関する定性的情報

連結会計年度末の連結総資産は 105 兆 4,820 億円で前年度末に比べて 4,719 億円減少いたしました。

当年度末の当金庫単体の総資産は、前年度末に比べて 7,732 億円減少の 103 兆 4,035 億円となりました。純資産の部は、前年度末比 2,070 億円減少の 7 兆 1,748 億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、資産の部では貸出金が前年度末比 1 兆 3,908 億円増加の 19 兆 8,288 億円、有価証券が前年度末比 1 兆 568 億円減少の 54 兆 6,943 億円となりました。負債の部では預金が前年度末比 1 兆 1,655 億円減少の 65 兆 6,560 億円となり、農林債が前年度末比 4,707 億円減少の 7,914 億円となりました。

（注）本文中の記載金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
貸出金	18,613,018	20,058,825
外国為替	344,943	209,889
有価証券	55,658,707	54,533,258
金銭の信託	8,667,392	5,996,681
特定取引資産	15,844	7,862
買入金銭債権	326,079	301,081
コールローン及び買入手形	44,368	54,330
買現先勘定	10,096	13,048
現金預け金	18,941,664	19,505,050
その他資産	1,415,586	2,500,911
<b>有形固定資産</b>	<b>117,294</b>	<b>123,562</b>
建物	45,304	42,048
土地	47,150	46,885
リース資産	20,864	31,279
建設仮勘定	2	212
その他の有形固定資産	3,971	3,135
<b>無形固定資産</b>	<b>48,765</b>	<b>53,100</b>
ソフトウェア	24,272	27,299
リース資産	5,181	4,772
その他の無形固定資産	19,311	21,028
退職給付に係る資産	57,715	58,213
繰延税金資産	2,034	2,952
支払承諾見返	1,738,971	2,115,202
貸倒引当金	△ 48,402	△ 51,587
投資損失引当金	△ 154	△ 372
<b>資産の部合計</b>	<b>105,953,925</b>	<b>105,482,009</b>
<b>(負債の部)</b>		
預金	66,797,069	65,639,097
譲渡性預金	790,599	2,406,965
農林債	1,254,239	784,446
特定取引負債	7,022	8,102
借入金	4,837,392	5,413,844
売現先勘定	15,111,297	15,726,573
外国為替	32	0
受託金	1,048,091	792,594
その他負債	6,320,163	4,824,601
約定取引未決済借	5,537,846	3,408,314
その他の負債	782,317	1,416,286
賞与引当金	7,557	7,490
退職給付に係る負債	38,287	38,841
役員退職慰労引当金	1,236	1,425
繰延税金負債	520,070	452,542
再評価に係る繰延税金負債	8,607	8,607
支払承諾	1,738,971	2,115,202
<b>負債の部合計</b>	<b>98,480,637</b>	<b>98,220,336</b>
<b>(純資産の部)</b>		
資本金	4,040,198	4,040,198
資本剰余金	24,993	24,993
利益剰余金	2,021,435	2,013,599
<b>会員勘定合計</b>	<b>6,086,627</b>	<b>6,078,792</b>
その他有価証券評価差額金	1,501,790	1,701,619
繰延ヘッジ損益	△ 152,678	△ 550,151
土地再評価差額金	14,312	14,312
為替換算調整勘定	△ 67	△ 153
退職給付に係る調整累計額	12,959	6,118
その他の包括利益累計額合計	1,376,316	1,171,744
非支配株主持分	10,343	11,136
<b>純資産の部合計</b>	<b>7,473,287</b>	<b>7,261,673</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>105,953,925</b>	<b>105,482,009</b>

## 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

### (1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>経常収益</b>	<b>1,732,146</b>	<b>1,544,544</b>
資金運用収益	1,311,278	1,246,628
貸出金利息	108,599	126,361
有価証券利息配当金	1,178,448	1,092,029
コールローン利息及び買入手形利息	△ 910	2,187
買現先利息	△ 727	5
債券貸借取引受入利息	1	-
預け金利息	20,146	20,093
その他の受入利息	5,719	5,950
役員取引等収益	31,077	35,576
特定取引収益	124	-
その他業務収益	151,587	137,769
その他経常収益	238,078	124,570
償却債権取立益	559	1,901
その他の経常収益	237,519	122,668
<b>経常費用</b>	<b>1,607,606</b>	<b>1,421,629</b>
資金調達費用	1,269,168	1,155,180
預金利息	135,445	121,363
譲渡性預金利息	25,651	41,918
農林債利息	3,487	1,825
借入金利息	83,339	42,868
コールマネー利息及び売渡手形利息	△ 2	△ 14
売現先利息	166,785	174,812
債券貸借取引支払利息	0	-
その他の支払利息	854,460	772,405
役員取引等費用	18,103	19,057
特定取引費用	330	885
その他業務費用	142,424	66,065
事業管理費	162,049	153,383
その他経常費用	15,529	27,057
貸倒引当金繰入額	2,437	3,470
その他の経常費用	13,091	23,587
<b>経常利益</b>	<b>124,540</b>	<b>122,915</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>	<b>1,796</b>
固定資産処分益	0	1,796
<b>特別損失</b>	<b>262</b>	<b>712</b>
固定資産処分損	262	493
減損損失	-	218
<b>税金等調整前当年度純利益</b>	<b>124,278</b>	<b>123,999</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>17,199</b>	<b>21,637</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>2,086</b>	<b>8,871</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>19,285</b>	<b>30,509</b>
<b>当年度純利益</b>	<b>104,992</b>	<b>93,490</b>
<b>非支配株主に帰属する当年度純利益</b>	<b>1,416</b>	<b>1,462</b>
<b>親会社株主に帰属する当年度純利益</b>	<b>103,575</b>	<b>92,027</b>

## (2) 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>当年度純利益</b>	<b>104,992</b>	<b>93,490</b>
<b>その他の包括利益</b>	<b>133,546</b>	<b>△ 204,596</b>
その他有価証券評価差額金	349,444	199,065
繰延ヘッジ損益	△ 212,514	△ 397,480
為替換算調整勘定	8	△ 63
退職給付に係る調整額	△ 2,945	△ 6,841
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 446	722
<b>包括利益</b>	<b>238,538</b>	<b>△ 111,106</b>
親会社株主に係る包括利益	237,128	△ 112,537
非支配株主に係る包括利益	1,410	1,431

## 連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>(資本剰余金の部)</b>		
資本剰余金当年度当初残高	<b>24,993</b>	<b>24,993</b>
資本剰余金増加高	-	-
資本剰余金減少高	-	-
資本剰余金年度末残高	<b>24,993</b>	<b>24,993</b>
<b>(利益剰余金の部)</b>		
利益剰余金当年度当初残高	<b>1,988,359</b>	<b>2,021,435</b>
利益剰余金増加高	<b>103,575</b>	<b>92,034</b>
親会社株主に帰属する当年度純利益	103,575	92,027
連結除外による増加高	-	6
利益剰余金減少高	<b>70,500</b>	<b>99,870</b>
配当金	70,500	99,870
利益剰余金年度末残高	<b>2,021,435</b>	<b>2,013,599</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>I 事業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当年度純利益	124,278	123,999
減価償却費	17,778	20,861
減損損失	-	218
持分法による投資損益(△)	△ 3,669	△ 4,320
貸倒引当金の増減(△)	687	3,190
投資損失引当金の増減(△)	150	217
賞与引当金の増減(△)	△ 33	△ 66
退職給付に係る資産の増(△)減	△ 5,205	△ 498
退職給付に係る負債の増減(△)	2,805	553
役員退職慰労引当金の増減(△)	△ 272	189
資金運用収益	△ 1,311,278	△ 1,246,628
資金調達費用	1,269,168	1,155,180
有価証券関係損益(△)	△ 183,220	△ 104,196
金銭の信託の運用損益(△)	△ 1,472	△ 5,754
為替差損益(△)	△ 642,970	1,221,648
固定資産処分損益(△)	261	△ 1,303
特定取引資産の純増(△)減	△ 7,261	7,981
特定取引負債の純増減(△)	1,987	1,080
貸出金の純増(△)減	△ 6,755,155	△ 1,464,008
預金の純増減(△)	997,508	△ 1,157,971
譲渡性預金の純増減(△)	△ 2,130,057	1,616,366
農林債の純増減(△)	△ 512,259	△ 469,792
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	392,322	593,178
有利息預け金の純増(△)減	270,261	△ 403,009
コールローン等の純増(△)減	604,326	12,088
コールマネー等の純増減(△)	30,659	615,276
受託金の純増減(△)	△ 357,095	△ 255,497
外国為替(資産)の純増(△)減	△ 20,244	135,053
外国為替(負債)の純増減(△)	△ 6	△ 32
資金運用による収入	1,289,872	1,253,014
資金調達による支出	△ 1,257,830	△ 1,162,236
その他	△ 130,559	△ 938,536
小計	△ 8,316,524	△ 453,753
法人税等の支払額	△ 12,004	△ 16,076
<b>事業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 8,328,529</b>	<b>△ 469,829</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△ 13,100,524	△ 10,603,832
有価証券の売却による収入	4,139,697	1,426,336
有価証券の償還による収入	6,933,138	9,295,906
金銭の信託の増加による支出	△ 293,098	△ 871,627
金銭の信託の減少による収入	826,703	1,497,296
有形固定資産の取得による支出	△ 2,487	△ 1,617
無形固定資産の取得による支出	△ 12,302	△ 12,997
有形固定資産の売却による収入	0	2,566
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,508,873</b>	<b>732,031</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
劣後特約付借入による収入	1,316,972	-
劣後特約付借入金の返済による支出	△ 1,512,373	-
出資の増額による収入	559,710	-
配当金の支払額	△ 70,500	△ 99,870
非支配株主への配当金の支払額	△ 548	△ 638
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>293,259</b>	<b>△ 100,508</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△ 300</b>	<b>47</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△ 9,544,443</b>	<b>161,740</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の当年度当初残高</b>	<b>27,874,673</b>	<b>18,330,229</b>
<b>VII 現金及び現金同等物の当年度末残高</b>	<b>18,330,229</b>	<b>18,491,970</b>

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 会計方針に関する事項

当金庫は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

#### 注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「時価の算定に関する会計基準」等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日、以下「時価算定会計基準」という。)等が当連結会計年度末にかかる連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当連結会計年度末から時価算定会計基準等を適用し、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これにより、私募リートなど不動産を信託財産構成物とする私募投資信託については、従来、時価を把握することが極めて困難な有価証券として時価評価の対象外としておりましたが、当連結会計年度より、決算日の基準価額等に基づく時価評価の対象としております。また、スワップ取引等のデリバティブ取引については、取引相手の信用リスクおよび当金庫自身の信用リスクに基づく価格調整を行っております。なお、時価算定会計基準の適用に伴う影響は軽微であります。

(追加情報)

当金庫は、2020年3月3日開催の理事会において、本店を移転することについて決議いたしました。この本店移転は、分散する本店機能を集約し、新たな価値創造への挑戦を更に強化するとともに、本店機能の再構築に加え、系統グループとの連携を一層深めることにより、お客様の期待に応え、更なる持続的成長と社会への価値提供を実現していくものであります。

#### 1 新本店の取得

(1) 取得資産の概要

所在地：東京都千代田区大手町1丁目2番1号 Otemachi Oneタワー 7～10階

資産の種類：土地、建物

※取得価額については、契約上の守秘義務により開示を控えさせていただきます。

(2) 取得先

三井不動産株式会社

(3) 移転時期

2021年を目途に取得し、2022年中に複数回にわけて移転する予定です。

#### 2 現本店の譲渡

(1) 譲渡資産の概要

所在地：東京都千代田区有楽町1丁目13番2号 DNタワー21 (第一・農中ビル)

資産の種類：土地、建物

※譲渡価額については、契約上の守秘義務により開示を控えさせていただきます。

(2) 譲渡先

第一生命保険株式会社

(3) 譲渡時期

2022年3月、9月の二回にわけて譲渡する予定です。

(4) 損益に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴う当連結会計年度決算への影響はございません。

2022年3月期決算および2023年3月期決算において、譲渡に伴う固定資産処分益約500億円を特別利益とし

て二期に分割して計上し、法人税等を控除した結果、純利益として総額約360億円を二期に分割して計上する見込みであります。また、各期に帰属する金額については現在精査中であります。

(有価証券関係)

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「特定取引資産」中の商品有価証券、「現金預け金」中の譲渡性預け金、および「買入金銭債権」中の信託受益権等が含まれております。

1 売買目的有価証券 (2020年3月31日現在)

	当連結会計年度の損益に含まれた 評価差額 (百万円)
売買目的有価証券	-

2 満期保有目的の債券 (2020年3月31日現在)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
時価が連結貸借対照表計上額を超えるもの	国債	4,825,376	4,853,251	27,874
	地方債	-	-	-
	社債	1,818	1,831	12
	その他	1,490,455	1,505,572	15,117
	外国債券	1,400,484	1,415,427	14,942
	その他	89,970	90,145	174
	小計	6,317,650	6,360,655	43,005
時価が連結貸借対照表計上額を超えないもの	国債	-	-	-
	地方債	-	-	-
	社債	-	-	-
	その他	9,775,685	9,335,350	△ 440,334
	外国債券	9,565,352	9,125,206	△ 440,145
	その他	210,333	210,144	△ 188
	小計	9,775,685	9,335,350	△ 440,334
合計	16,093,335	15,696,005	△ 397,329	

3 その他有価証券 (2020年3月31日現在)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	559,022	220,044	338,978
	債券	5,797,427	5,556,978	240,448
	国債	5,660,799	5,420,516	240,283
	地方債	7,048	7,040	8
	社債	129,579	129,422	157
	その他	23,419,412	21,494,767	1,924,645
	外国債券	15,081,883	13,978,465	1,103,417
	外国株式	10,157	7,075	3,082
	投資信託	8,320,070	7,501,932	818,138
	その他	7,301	7,294	7
	小計	29,775,863	27,271,790	2,504,072
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	38,871	47,136	△ 8,264
	債券	2,195,690	2,208,240	△ 12,549
	国債	694,232	701,257	△ 7,024
	地方債	159,789	161,817	△ 2,028
	社債	1,341,668	1,345,165	△ 3,496
	その他	5,910,227	6,227,786	△ 317,559
	外国債券	1,970,825	2,045,422	△ 74,597
	外国株式	-	-	-
	投資信託	3,933,973	4,176,931	△ 242,957
	その他	5,429	5,432	△ 3
	小計	8,144,790	8,483,164	△ 338,373
合計	37,920,653	35,754,954	2,165,698	

4 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)  
該当ありません。

5 当連結会計年度中に売却したその他有価証券 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

種類	売却額 (百万円)	売却益の合計額 (百万円)	売却損の合計額 (百万円)
株式	2,146	1,503	1
債券	287,531	1,630	5
国債	287,531	1,630	5
社債	-	-	-
その他	1,278,981	85,549	20,653
外国債券	949,450	48,105	-
外国株式	-	-	-
投資信託	48,980	3,193	925
その他	280,550	34,250	19,728
合計	1,568,659	88,683	20,660

## 6 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券（市場価格のない株式等および組合出資金を除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価等に比べて著しく下落しており、時価が取得原価等まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表計上額とするとともに、差額を当連結会計年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当連結会計年度における減損処理額は1,583百万円（うち、株式1,583百万円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として次のとおりであります。

時価が取得原価等の50%以下の銘柄

時価が取得原価等の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

### （金銭の信託関係）

#### 1 運用目的の金銭の信託（2020年3月31日現在）

該当ありません。

#### 2 満期保有目的の金銭の信託（2020年3月31日現在）

該当ありません。

#### 3 その他の金銭の信託（運用目的および満期保有目的以外）（2020年3月31日現在）

	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)	うち連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの (百万円)	うち連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの (百万円)
その他の金銭の信託	5,996,681	5,900,065	96,615	137,261	40,646

（注） 「うち連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの」「うち連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

### （セグメント情報）

当金庫グループは、協同組織金融業のみの報告セグメントであるため、記載を省略しております。

### （出資一口当たり情報）

出資一口当たりの純資産額834円40銭（非支配株主持分、後配出資および優先出資にかかる残余財産相当額および配当金総額ならびに特別配当金総額を分子より、後配出資および優先出資にかかる口数を分母よりそれぞれ控除しております。）

出資一口当たりの親会社株主に帰属する当年度純利益金額6円94銭（後配出資および優先出資にかかる配当金総額ならびに特別配当金総額を分子より、後配出資および優先出資にかかる口数を分母よりそれぞれ控除しております。）

### （重要な後発事象）

該当事項はありません。

# 個別財務諸表

## 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2019年3月31日)	当年度 (2020年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
<b>貸出金</b>	<b>18,438,032</b>	<b>19,828,858</b>
証書貸付	16,867,449	18,128,236
手形貸付	367,218	382,495
当座貸越	1,200,746	1,316,200
割引手形	2,616	1,926
<b>外国為替</b>	<b>327,003</b>	<b>189,851</b>
外国他店預け	327,003	189,851
<b>有価証券</b>	<b>55,751,186</b>	<b>54,694,312</b>
国債	10,558,008	11,180,408
地方債	49	151,039
社債	1,215,377	1,473,066
株式	855,014	731,854
その他の証券	43,122,736	41,157,942
<b>金銭の信託</b>	<b>8,666,524</b>	<b>5,996,009</b>
<b>特定取引資産</b>	<b>15,844</b>	<b>7,862</b>
商品有価証券	8,560	1
特定取引有価証券派生商品	32	-
特定金融派生商品	7,251	7,861
<b>買入金銭債権</b>	<b>326,079</b>	<b>301,081</b>
<b>コールローン</b>	<b>44,368</b>	<b>54,330</b>
<b>買現先勘定</b>	<b>10,096</b>	<b>13,048</b>
<b>現金預け金</b>	<b>18,906,686</b>	<b>19,458,993</b>
現金	92,077	39,368
預け金	18,814,608	19,419,624
<b>その他資産</b>	<b>1,409,538</b>	<b>2,475,961</b>
未決済為替貸	348	13
前払費用	952	946
未収収益	182,074	149,098
先物取引差入証拠金	32,203	31,692
先物取引差金勘定	66	-
金融派生商品	171,796	339,270
金融商品等差入担保金	348,567	1,243,372
その他の資産	673,529	711,567
<b>有形固定資産</b>	<b>115,914</b>	<b>122,233</b>
建物	44,650	41,578
土地	46,885	46,885
リース資産	20,669	31,007
建設仮勘定	2	5
その他の有形固定資産	3,706	2,756
<b>無形固定資産</b>	<b>45,435</b>	<b>49,375</b>
ソフトウェア	22,202	24,774
リース資産	5,180	4,302
その他の無形固定資産	18,051	20,298
<b>前払年金費用</b>	<b>28,574</b>	<b>35,568</b>
<b>支払承諾見返</b>	<b>140,063</b>	<b>226,965</b>
<b>貸倒引当金</b>	<b>△ 46,861</b>	<b>△ 49,181</b>
<b>投資損失引当金</b>	<b>△ 1,680</b>	<b>△ 1,734</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>104,176,806</b>	<b>103,403,535</b>

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2019年3月31日)	当年度 (2020年3月31日)
<b>(負債の部)</b>		
<b>預金</b>	<b>66,821,541</b>	<b>65,656,007</b>
定期預金	58,140,292	56,957,616
通知預金	14,020	12,658
普通預金	3,213,672	3,572,318
当座預金	86,419	94,583
その他の預金	5,367,135	5,018,831
<b>譲渡性預金</b>	<b>790,599</b>	<b>2,406,965</b>
<b>農林債</b>	<b>1,262,239</b>	<b>791,446</b>
農林債発行高	1,262,239	791,446
<b>特定取引負債</b>	<b>7,022</b>	<b>8,102</b>
商品有価証券派生商品	29	-
特定取引有価証券派生商品	36	-
特定金融派生商品	6,955	8,102
<b>借入金</b>	<b>4,780,892</b>	<b>5,357,344</b>
借入金	4,780,892	5,357,344
<b>売現先勘定</b>	<b>15,111,297</b>	<b>15,726,573</b>
<b>外国為替</b>	<b>32</b>	<b>0</b>
未払外国為替	32	0
<b>受託金</b>	<b>1,048,091</b>	<b>792,594</b>
<b>その他負債</b>	<b>6,276,796</b>	<b>4,773,113</b>
未決済為替借	662	51
未払費用	77,923	70,646
未払法人税等	2,693	7,071
前受収益	571	9,182
金融派生商品	485,291	950,878
金融商品等受入担保金	43,846	132,844
リース債務	23,708	22,682
約定取引未決済借	5,537,846	3,408,314
その他の負債	104,253	171,441
<b>賞与引当金</b>	<b>5,947</b>	<b>5,877</b>
<b>退職給付引当金</b>	<b>25,617</b>	<b>23,124</b>
<b>役員退職慰労引当金</b>	<b>782</b>	<b>925</b>
<b>繰延税金負債</b>	<b>515,400</b>	<b>451,012</b>
<b>再評価に係る繰延税金負債</b>	<b>8,607</b>	<b>8,607</b>
<b>支払承諾</b>	<b>140,063</b>	<b>226,965</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>96,794,930</b>	<b>96,228,661</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>資本金</b>	<b>4,040,198</b>	<b>4,040,198</b>
普通出資金	4,015,198	4,015,198
(うち後配出資金)	(3,589,481)	(3,589,481)
優先出資金	24,999	24,999
<b>資本剰余金</b>	<b>25,020</b>	<b>25,020</b>
資本準備金	24,999	24,999
その他資本剰余金	20	20
再評価積立金	20	20
<b>利益剰余金</b>	<b>1,953,053</b>	<b>1,942,649</b>
利益準備金	735,566	755,766
その他利益剰余金	1,217,487	1,186,883
特別積立金	303,500	323,700
別途積立金	559,403	559,403
固定資産圧縮積立金	7,131	7,030
退職給与基金	7	7
当年度未処分剰余金	347,445	296,741
当年度純利益	100,647	89,465
<b>会員勘定合計</b>	<b>6,018,273</b>	<b>6,007,868</b>
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>1,501,099</b>	<b>1,700,265</b>
<b>繰延ヘッジ損益</b>	<b>△ 151,808</b>	<b>△ 547,571</b>
<b>土地再評価差額金</b>	<b>14,312</b>	<b>14,312</b>
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>1,363,602</b>	<b>1,167,005</b>
<b>純資産の部合計</b>	<b>7,381,875</b>	<b>7,174,874</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>104,176,806</b>	<b>103,403,535</b>

# 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>経常収益</b>	<b>1,709,117</b>	<b>1,519,122</b>
資金運用収益	1,311,996	1,246,587
貸出金利息	103,937	115,880
有価証券利息配当金	1,183,896	1,102,526
コールローン利息	△ 910	2,187
買現先利息	△ 727	5
債券貸借取引受入利息	1	-
預け金利息	20,079	20,036
その他の受入利息	5,719	5,950
役務取引等収益	15,779	19,417
受入為替手数料	901	890
その他の役務収益	14,877	18,526
特定取引収益	124	-
特定金融派生商品収益	124	-
その他業務収益	147,196	132,740
外国為替売買益	-	3,270
国債等債券売却益	97,793	83,986
金融派生商品収益	3,783	-
その他の業務収益	45,620	45,483
その他経常収益	234,020	120,377
償却債権取立益	520	1,901
株式等売却益	68,148	4,671
金銭の信託運用益	163,870	112,109
その他の経常収益	1,480	1,695
<b>経常費用</b>	<b>1,591,677</b>	<b>1,402,589</b>
資金調達費用	1,269,032	1,155,024
預金利息	135,445	121,363
譲渡性預金利息	25,651	41,918
農林債利息	3,487	1,825
借用金利息	83,212	42,733
コールマネー利息	△ 2	△ 14
売現先利息	166,785	174,812
債券貸借取引支払利息	0	-
金利スワップ支払利息	387,225	375,243
その他の支払利息	467,227	397,140
役務取引等費用	15,704	16,055
支払為替手数料	763	881
その他の役務費用	14,940	15,173
特定取引費用	330	885
商品有価証券費用	30	7
特定取引有価証券費用	299	36
特定金融派生商品費用	-	841
その他業務費用	141,810	65,427
農林債発行費用償却	98	28
外国為替売買損	1,146	-
国債等債券売却損	99,620	20,009
金融派生商品費用	-	4,744
その他の業務費用	40,944	40,644
事業管理費	149,546	139,440
その他経常費用	15,253	25,756
貸倒引当金繰入額	1,693	2,400
投資損失引当金繰入額	648	53
貸出金償却	210	4
株式等売却損	0	649
株式等償却	450	1,893
金銭の信託運用損	297	6,215
その他の経常費用	11,953	14,539
<b>経常利益</b>	<b>117,440</b>	<b>116,532</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>	<b>1,796</b>
固定資産処分益	0	1,796
<b>特別損失</b>	<b>250</b>	<b>568</b>
固定資産処分損	250	349
減損損失	-	218
<b>税引前当年度純利益</b>	<b>117,190</b>	<b>117,761</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>14,447</b>	<b>18,673</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>2,095</b>	<b>9,621</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>16,542</b>	<b>28,295</b>
<b>当年度純利益</b>	<b>100,647</b>	<b>89,465</b>
<b>当年度当初繰越剰余金</b>	<b>246,798</b>	<b>207,276</b>
<b>当年度末処分剰余金</b>	<b>347,445</b>	<b>296,741</b>